

平成27年7月3日

お詫び

平成24年度から平成25年度にかけて本学の元教職員2名が、複写機保守料算定に必要な複写枚数について、次期の研究に必要な複写枚数を確保するために、実際の複写枚数を過大に報告することで、約190万円を多く支出していました。

本学では研究費の適切な使用のため、様々な取組を実施してきましたが、このような事態となったことは極めて遺憾であり、深くお詫びを申し上げます。

本学として、今後このようなことが起こらないよう再発防止に取り組んでいく所存です。

国立大学法人横浜国立大学

学 長 長谷部 勇一

(本件担当)
財務部財務課 河津
TEL : 045-339-3041